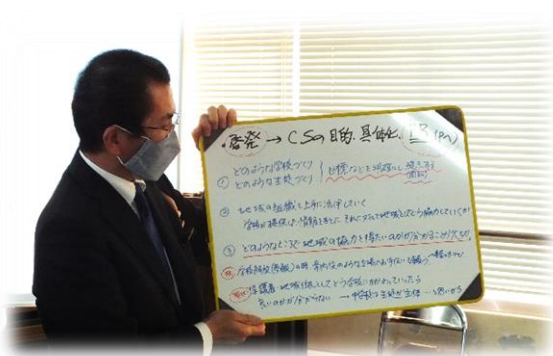


第3回学校運営協議会が開催されました

11月25日(水)に第3回学校運営協議会が開催されました。今回は「実効性のある、持続可能なコミュニティ・スクールのあり方」をテーマに、コミュニティ・スクールの認知度を高める手立てや、学校の負担を増やすことなく、より実践的な活動にするための手立て等について話し合いました。

その対策の1つとして、学校運営協議会に4つの部会を設け、委員も4つに分かれて具体的な活動を進めることになりました。



協議会では、さっそく4つの部会に分かれて具体的な活動について話し合いが行われました。広報部会では、学校開放日を生かした活動やホームページの作成、学習支援部会では、「木曜塾」での伝統文化教室の開設、地域学習部会では、総合的な学習「未来の担い手育成プログラム」への協力、地域活動部会では「町会長と語る会」の一層の推進や地区懇談会の開催、伝統文化を継承する活動の推進などが提案されました。

< 4部会制 >

- 学校と地域が連携・協働して行う主な活動を4つの部会に分ける。
- 学校運営協議会の委員も4つの部会のいずれかに所属して具体的な活動を進める。
- 委員の中から、各部会の代表者を決めて、地域コーディネーターと連絡・調整をはかる。

名称 ★代表	ねらい (案)	具体的な取り組み
広報部会 ★後藤英明	○コミュニティ・スクールに対する地域住民の理解と意識を高める。 ○学校・地域それぞれの情報を伝え、関心を高める。	・学校開放(参観)の時、案内役のような立場でお手伝いを願う。 ・ホームページを開設して、学校や地域の情報を発信する。
学習支援部会 ★武田幸一	○子どもたちの学力を向上させるための支援を行う。 ○子どもたちに、これから必要とされる資質・能力を養う。	・「木曜塾」を実施し、支援を募る。 ・「木曜塾」では、学習だけでなく、地域の方を講師に、伝統文化や様々な趣味などの教室を行ったり、職業講話などを行ったりする。 ・学習支援・心の支援について、学校の要望を聞き、教員OBなどに広く働きかけていく。
地域学習部会 ★柏倉城太郎	○地域の良さを再認識させ、郷土愛を育てる。 ○職場体験や職業講話などを通して、より良い勤労観を育てる。 ○自分たちの住む町をより良いものにしてようとする探究心を養う。	・総合的な学習の時間で計画している「未来の担い手育成プログラム」に対して、関係団体や商工会などに協力を依頼する。 ・職業講話を継続し、商工会等に協力を要請するとともに、実施方法を工夫していく。 ・企業経営者の方から、面接指導やマナー指導などをしてもらおう。
地域活動部会 ★犬飼貞雄	○自分たちの住む地域に関心を持ち、より良くしていこうとする態度を養う。 ○子どもたちを含めた地域の人々が安心して楽しく生活できるようにする。 ○学区内の小・中の連携を強化する。	・「町会長と語る会」を推進する。 ・地区懇談会を復活させてはどうか。そこに町会長や地域の人、中学生にも入ってもらおう。 ・地域の伝統文化を継承するような取り組みを行う。